



第45期 クラブスローガン

知恵と創造力を発揮して“夢のある奉仕”を



フードドライブ活動



上田サンタがやって来た（クリスマス家族合同例会）

長野中央ライオンズクラブ

URL <http://nagano-chuo-lions.logos.jp>

アクティビティ・レポート

食の奉仕活動「フードドライブ」を実施、
多くの善意が集まりました。

市民奉仕・環境保全委員会 委員長 L.倉野 立人

11/8 於 川中島公民館前



御協力ありがとうございます



こんなに集まりました



エコーンファミリーでの贈呈式

創立45周年記念事業として取り組む、保存食を寄付する食の奉仕活動「フードドライブ」が、いずれ市民生活に根ざしてくれることを願い、地域の公民館前で行う「地域に根ざしたフードドライブ」と、地域のスーパーマーケット前で行う「生活に根ざしたフードドライブ」の2度に亘るアクティビティとして実施されました。

本事業は、45周年の節目を迎えた今、改めて「奉仕の原点」に立ち返り、市民の皆さんに本当に喜んでいただくアクティビティを行うことで、社会で真に必要なとれる団体として成長・継続していけるよう、いま一度足元を見つめ直す機会とし、企画されました。

11月8日（日）、川中島地区社会福祉協議会のイベントも開催され、多くの住民が訪れる公民館前に特設テントが設置されました。

現段階では、まずは「フードドライブ」そのものを知っていただくことが第一義です。私たちの地道な取り組みにより「フードドライブ」が地域で当たり前のように行われるようになることを願いながら、ライオンズメンバーは、PRチラシを手に、家族連れの皆さんとの会話を交わしながら啓発活動に努めます。

午前中だけの活動でしたが、それでも多くの善意が集積され、トラック一杯になるほどの保存食が集まりました。

集まった保存食は、同じ川中島地域にある障がい者授産施設「エコーンファミリー」に運ばれ、その場で贈呈式が行われました。

上田会長Lから、改めて本日の活動の趣旨に基づく寄付の申し入れがされ、目録が手渡されました。

それに対し、小池邦子施設長から、活動の趣旨を踏まえての心の込められた謝辞が述べられ、「地域に根ざしたフードドライブ」は心が通い合う中で無事終了しました。

11/15 於 マツヤ長沼店前



協力いただいた方たちと一緒に

市民やクラブメンバー関係者の善意が集積され、この日も大型ワゴン車3台分もの多くの食品が集まりました。

寄付受付終了後、西鶴賀にある「長野カトリック教会」に移動、ミサを終えた在日フィリピンの家族の皆さんに、食品の寄付がされたところです。

教会で待ち受けていたシスターをはじめ、出席した皆さんは、私たちの善意を受け入れてくださり、一人ひとり

りが「アリガトウ！」のことばと共に「プレゼント」を受け取っており、ライオン諸氏も、一日の疲れを忘れた様子で、笑顔で握手を交わしていました。

このように、今回はフードドライブの成果を直接市民の方に手渡したことにより、ひとりひとりの感謝の気持ちが直に伝えられ、すなわちライオン諸氏がアクティビティの成果を実感できたことが「達成感」につながったものと思います。

今回の活動は、ある意味において、これからの長野中央ライオンズクラブのあるべき姿を占うと言っても過言ではないと思います。

これからの多様化する社会の中で、相互扶助・助け合いの意識が醸成されるよう、その架け橋としての役割を、ライオンズクラブは担っている、とを思いをいたしたところです。

末筆に、今期の「フードドライブ事業」の終了にあたり、食品の寄付などに温かいご協力をいただいた皆さん、また「フードドライブ」に関心を寄せていただいた皆さん、全ての方々に厚く御礼を申し上げます。



にぎわうマツヤ会場



長野カトリック教会での贈呈式

◆11月第一例会 『心が洗われた善光寺法話例会』

11月12日（木）

計画・財務委員会 委員長 L.伊藤 哲男



御住職の法話に聞き入る会員

善光寺さんに御縁を頂こうと、二回目の法話例会を企画致しました。『十夜会』は御本尊善光寺如来様が日本に渡られたことを記念して行われる法会。今回は大勤進にて天台宗蓮華院の御住職の法話をお聞きました。

人と人との関わりを大切にしよう。人のお話は「聞く」のではなく「聴く」こと。心という字が入っているように、心で聞きなさい。恋愛も心です。「恋」という字は心という字が下にある。つまり下心があるんですが、「愛」という字は真ん中に心がある。つまり愛は真心なんです。お心当たりはありますか？なんていうジョークを交えながら、熱く人の世

を語ってくれました。夜もとっぷりと暮れ、大勤進さんのお燈明に見送られて参道に。心が洗われた善男善女のクラブ会員の足取りは、すっかり軽くなっていました。

◆11月第二例会

『献血は生命を守る愛の贈り物。あなたの献血を待っています。』

11月26日（木）

視聴覚障害者福祉・四献推進委員会 委員長 L.渋谷 一男

1952年、ライオンズクラブが日本に誕生して以来、1960年より全国的に献血運動を展開しており、現在国内最大の献血推進団体であり、1990年には第一回昭和天皇記念献血推進賞を受賞しました。



献血活動に勤しむ会員

現在、輸血用血液は専ら献血によりまかなわれております。ライオンズクラブは赤十字血液センターに協力して成人式、各種イベント等の他、人の集まる広場、大型店などで献血車にて献血活動を行っております。

最近、若者の献血希望が減少しております。今日も患者さんがあなたの献血を待っております。この尊い活動はライオンズクラブの重要な使命だと本年、四献推進委員長として、委員会のメンバー始めクラブ員の皆さんと活動しながら貴重な経験をさせて頂いております。未だ中途ですが毎回出席していただいている上田会長他、四献推進委員会のL.村上、L.塚田、L.高波、L.中島、超多忙な折にも応援に駆け付けてくれる清水幹事、L.倉野他大勢の皆さんと一緒に前年度、返町委員長の残した実績を守りたいと願っております。11月第二例会では「献血を考える例会」として体験ビデオを通じて一層のご理解を頂けたと思っております。又、お陰様で暮れの12月30日のJR長野駅前、正月1月2日の善光寺での街頭献血では厳しい寒さにも拘らず大勢のライオンの呼び掛けで年末年始の両日で142名の市民が献血され、お役に立てました。今年度あと2月と3月で4回行いますので応援よろしく申し上げます。



◆12月第二例会 『クリスマス家族合同例会』

12月18日（金）

YCE・青少年指導・LCIF委員会 委員長 L.鹿熊 彰



12月18日（金）PM7時より ホテル国際21で「クリスマス家族合同例会」を開催しました。今年は新型インフルエンザの流行で子供たちの集会への参加を見合わせ方が多く、レオは3名の出席に止まりましたが、総勢82名の参加をいただき「LIVEと映像で楽しむパーティー」をテーマに開催しました。3名のミュージシャングループ「KOHKI」による演奏と会場のなごやかな雰囲気を映像としてスクリーンに写しながらL会長によるレオへのクリスマスプレゼント・クラブ役員・理事の方や会員の有志の方々のご提供戴いた景品を使いオークション・ビンゴゲームを行いました。



KOHKI



ノリノリ



夫婦仲睦まじい会員



御夫婦でしたっけ？



◆12月第一例会 『早春の軽井沢で友愛の集』

12月10日（木）

CN45周年大会委員長 L.渋谷 一男



拝啓

新しい年2010年を迎え、いよいよご清栄のことと存じ上げます。

私たち長野中央ライオンズクラブは、1965年4月22日に日本で919番目のクラブとして誕生いたしました。以来、皆様方のご指導ご支援のお陰様をもちまして、クラブ結成45年を迎えることとなりました。

これを記念して45年前と同じ4月22日に、特別記念例会を開催する場所として日本を代表するリゾート地、軽井沢を選びました。

テーマを「早春の軽井沢で友愛の集い」と

して世界最高水準の音響を誇る「軽井沢大賀ホール」と引き続き「軽井沢プリンスホテル」にも会場を移して趣きを変えて行います。

今回はお招きする皆様と当クラブメンバーも思い出に残る刻を過ごそうと考えました。

若草萌ゆる軽井沢歴史の道の自然散策、グルメ、日本最大のアウトレットモール、NEC女子オープンが行われる「軽井沢72」北コースでのゴルフなど好みに合わせたエクスカージョン、見て聞いて、体験して味わっていただけるよう日夜クラブ全員が準備しております、是非ご同伴で参加され楽しい思い出にして頂きたいとクラブ一同心よりお待ち申し上げます。敬具

以上の文面で各クラブ関係各位にご案内いたしました。現在式典部会、祝宴部会、とも部会長を中心に詰めの段階に入っております。CN45周年記念例会の主旨の通り皆で苦勞しても最後はやりがいのあった楽しい思い出となりますよう皆さんよろしく申し上げます。



軽井沢プリンスホテル



軽井沢大賀ホール

事務局から

会計ソフト導入について

事務局 宮本 佳代子

2010年1月から、会計ソフトが導入されました。

以前は、出納帳から元帳への転記を手計算で行っていたため、非常にやりにくくミスも多く時間もかかる作業でした。

会計ソフトを導入していただいてから、転記等のミスもなくなり、会費の入金もすぐに確認できるようになりました。

役員、財務会計事務改善委員さんをはじめ、多くの方に、ソフトの導入をして頂き本当に感謝しております。

改善の余地が在るところはどんどんと改正、修正を行って、よりスムーズで確実な事務を行いたいと思っております。

事務局員についてまだ1年半で、まだまだ行き届かない点が沢山ございますが、これからも皆様のサポートを全力でやらせて頂ければ嬉しいです。

これからも、よろしくお願い致します。

新入会員のご紹介コーナー



あるがよしかず 有賀良和氏

昭和40年11月13日

スポンサー L.倉野 立人

勤務先 株式会社日創建材

代表取締役

自宅 長野市川中島今井原9-1

所属委員会 市民奉仕

環境保全

1月新年合同例会 フォトアラカルト クリスマス例会



ドネーション・アラカルト

■11月12日、26日 (第一、第二例会)

L. 上田 正昭	フードドライブ事業有り難うございました。	3,000円
L. 岡田 典雄	フードドライブ御協力に感謝。	2,000円
L. 倉野 立人	2週に亘るフードドライブ多大なるご協力を賜り本当に有り難うございました。	3,000円
L. 小林 久次郎	10月24日ITCゴルフコンペで久しぶり準優勝できました	3,000円
L. 清水 基弘	須坂動物園赤カンガルーハッチのご冥福を祈って “ハッチ君お疲れ様でした”	2,000円
L. 清水 邦助	誕生祝	2,000円
L. 宮下 勇	誕生祝	2,000円
L. 笠原 哲三	誕生祝	3,000円
合計		20,000円

■12月10日 (第一例会)

L. 海野 正信	誕生祝	2,000円
L. 富澤 直人	誕生祝	2,000円
L. 倉田 富雄	誕生祝	2,000円
L. 上野 仁	誕生祝	2,000円
L. 北村 健一	誕生祝	2,000円
合計		10,000円

■12月18日 (第二例会)

L. 中城 秀樹	土口から長野への引越。	10,000円
L. 倉野 立人	期待の新人宜しく申し上げます。	2,000円
L. 村上 義徳	45周年頑張りましょう。	2,000円
L. 渡辺 昌祺	ビンゴ	3,000円
L. 小野 常三	ビンゴ	1,000円
L. 伊藤 哲男	ビンゴ	2,500円
L. 渋谷 一男	ビンゴ	2,000円
L. 三浦 靖雄	ビンゴ	2,000円
L. 小林 博	花代	2,000円
L. 長尾 喜三郎	花代	2,000円
L. 渋谷 一男	花代	5,000円
L. 北村 健一	花代	2,000円

L. 齋藤 栄嗣	花代	2,000円
L. 鹿熊 彰	花代	2,000円
L. 西村 敏郎	花代	2,000円
L. 宮川 英幸	花代	2,000円
L. 竹内 伊吉	花代	1,500円
L. 安藤 邦雄	花代	1,500円
L. 日置 二郎	花代	1,500円
L. 日置 二郎	花代	2,000円
L. 小口 範夫	花代	1,500円
L. 小口 範夫	花代	1,500円
L. 三浦 靖雄	花代	1,500円
L. 小林 昭夫	花代	1,100円
L. 安藤 邦雄	花代	1,000円
L. 清水 邦助	花代	1,000円
L. 倉田 富雄	花代	2,000円
L. 伊藤 哲男	花代	1,000円
L. 関谷 登	花代	1,000円
L. 若林 秀幸	花代	1,000円
L. 鹿熊 彰	花代	2,000円
L. 伊藤 哲男	花代	1,500円
L. 笠原 哲三	花代	2,000円
合計		68,100円

■1月28日 (第一例会)

L. 上田 正昭	45周年記念例会に向けて全ライオンのご協力を願って!	10,000円
L. 坂原 宏	フィリピン医療奉仕活動参加壮行会のお礼。	10,000円
L. 原田 浩道	フィリピン医療奉仕活動参加壮行会のお礼。	10,000円
L. 三上 浩史	フィリピン医療奉仕活動参加壮行会のお礼。	10,000円
L. 鹿熊 彰	3人の孫に囲まれ楽しい正月を過ごせました。	10,000円
L. 宮尾 邦夫	誕生祝	5,000円
L. 伊藤 哲男	誕生祝	3,000円
L. 岡田 典雄	誕生祝	2,000円
L. 伊藤 哲男	誕生祝	5,000円
L. 岡田 典雄	誕生祝	3,000円
合計		63,000円

編集後記

今年も暖冬だと思いきや、予期せぬ寒さと雪の多さに驚かされる冬となりました。これは偏西風の関係らしく、世界的に見ると寒暖がまだ模様となっているようです。特に五輪開催中のバンクーバーの暖冬ぶりや雪不足には目を覆いたくなるばかりで、北信濃の雪を少しくらい分けてあげたら良いのにと思ったりしてしまいます。

さて、早春の4月22日、軽井沢を舞台に開催されるCN45周年記念例会は、本文にご紹介した通り事業概要も固まり、あとは多くの方々の参加と当日を待つばかりとなりました。歴史ある長野中央LCにとって“記念すべき日”という点に大きな意義を感じるとともに、会長、委員長をはじめ、昨年来着々と準備を進めてこられたライオン各位に改めて敬意を表したいと思います。

日頃、例会や様々なアクティビティに勤しんでいるクラブメンバーの様子を、もっともっと今会報を通じて報告したいと考え、勇んでいましたが、出来上がってみるとまだまだ物足りないという感が否めません。今回は写真や文章で十分に表現することは出来なかったけど、私は多くの素晴らしいことを、例会やアクティビティで目の当たりにし、学ばせていただいております。ライオンの皆様いつもありがとうございます。

編集委員 L. 宮川 英幸

【会報第268号】

2010年2月25日

長野中央ライオンズクラブ

PR・会報委員長

L. 若林 秀幸

長野市妻科426-1

長野県建築士会館6階

☎ 026 (235) 3988

http://nagano-chuo-lions.logos.jp